

扇谷記念スタジオ・シアターZOO 劇場利用時の感染症対策

アーティストやマネージメント側の心情や事情とは一定の距離を確保できる立場の「衛生責任者」を利用者側で1名確保して頂くか、利用責任者にその立場に立って頂き、その責任者と劇場側が協力して最大限の感染症対策と利用者すべての健康管理を行ふものとします。関係者の感染が明らかになった場合は、劇場側が利用中止の判断を下す場合もあることをご理解ください。

【劇場入りする2週間前から、稽古期間中】

- ◆事前に劇場管理者とご相談(ご利用の2週間前まで)の上、劇場施設内に同時に滞在する人数の制限を行います。劇場に入る予定のすべての人員の職種・氏名のリストを提出していただきます。受付の手伝いや、撮影のために1日だけ劇場に入る予定の方も含め、全員のリストの提出をお願いいたします。
- ◆劇場入りする2週間前から、利用予定者すべての健康状態のチェック(毎朝の検温・倦怠感・呼吸器・嗅覚味覚のチェック)と記録を朝10:00までにお願いいたします。体調に異変のある利用予定者が現れた時は、直ちに劇場にお知らせください。稽古の継続と公演開催の可否について協議し判断します。(事前打ち合わせ時にお渡しする別紙「関係者の中に感染が疑われる者が発生した場合の対応策」に従った対応を行います。)10:00までの報告が重要です。これまで札幌で稽古期間中、朝の段階で関係者の発熱や、関係者の職場にいる人や同居人が「濃厚接触者」に指定されたなどの情報を受け、当該関係者に受診を促しその診断結果を受け、稽古場や劇場での対応が決まるのが夕方近くになる例が多く、朝の段階で状況を把握し、即座に対応をしなければ夕方以降の公演や稽古までに対応が決められないことが予想され、対応が決まらないとその日は公演も稽古もできないということになります。朝10:00までの検温報告と記録を必ずお願いいたします。(劇場が作成したチェックシートをご希望の方には差し上げます)
- ◆稽古場でも、入退室管理を徹底し、入退室時の手洗い・うがい・検温記録・体調チェックと、稽古場施設内の消毒と常時換気、密接・密集の回避、マスク・シールド着用の徹底、上履きの使用、清掃の徹底など、衛生責任者の監視のもとで感染症対策の徹底をお願いいたします。
- ◆関係者の行動制限とアルバイト先の把握もお願いします。感染リスクの高いと思われるアルバイト先がある関係者とは、リスク回避の方法を検討するほか、感染リスクが高いと言われている会食への参加自粛など、安全な公演実現のための対応の徹底をお願いします。

【劇場への搬入・仕込み作業時の感染症対策】

- ◆全員の入館完了後に衛生責任者、または利用責任者は劇場管理者へ**利用者名簿・チェックリストを提出して下さい。**
- ◆劇場施設の利用者は、全員、**マスクをご着用**の上、お越しください。
- ◆**全ての利用者の連絡先は利用責任者が把握し、劇場管理者が必要と認める際には提出をお願いいたします。**
- ◆劇場施設への入口で、「**靴底消毒」「手指消毒」「検温」「うがい薬**(劇場が用意)による**口腔殺菌**」を行い、責任者によるチェックリストへのご記入をお願いいたします。(非接触型体温計と靴底消毒マット&消毒液を貸し出します。手指消毒液とうがい用の紙コップは利用者側でご用意くださると助かります。)
- ◆仕込み作業を行う利用者の皆様には、**マウスシールド**をお貸しします。ご自身が着用してきたマスクは、劇場側が用意するマスク専用ビニール袋に入れて記名し、各自で保管してください。
- ◆物品の搬入作業終了後、再度の**靴底消毒**と殺菌石鹼による**手洗い**を行い、責任者による名簿の**チェック欄への記入**をお願いいたします。
- ◆仕込み作業中やリハーサル中は、利用者同士の密接を避けるための工夫と、定期的な換気をお願いいたします。
- ◆繰り返し劇場施設を出入りする方もいらっしゃると思いますが、責任者はその都度、**靴底消毒・手洗い・うがい**の徹底を促し、チェックリストへのご記入をお願いいたします。
- ◆飲物は蓋つきのペットボトルを個別に利用していただき、共用のコップの使用は禁止し、**紙コップも1回限りの使用に限定**してください。お弁当など食品のロビー・楽屋への持ち込みは**個別包装されたものに限定**させてください。

【リハーサル・本番ご利用中の感染症対策】

- ◆舞台出演中の出演者以外は**マスクの着用**をお願いいたします。出演者用のフェイスシールドも用意しております。
- ◆マスクを外す際は、**マスク保管用のビニール袋**に入れ、**各自記名し、置き場所を明確**にしておいてください。
- ◆劇場内の**換気扇による常時換気**の徹底と、劇場が指定する**客席数制限と舞台と客席の距離の順守**をお願いいたします。
- ◆トイレ利用時。水を流す際は**便座の蓋を閉めて**から流し、備え付けの殺菌石鹼での**手洗いの徹底**をお願いします。手洗い後は備え付けのペーパータオルをご利用の上、使用後のペーパータオルは備え付けのごみ箱に必ず捨ててください。

◆受付カウンターでの飛沫拡散防止のための透明ビニールシート(劇場で用意)、手指消毒液(2ヵ所)の設置、入退場時に観客の密接を避ける措置の徹底、観客の皆さんのお預かりする方法、北海道コロナ通報システムやキャッシュレス決済の活用、受付スタッフのゴム手袋・マスク着用、アンケート自粛、パンフレットの配布方法など、劇場が推奨する受付体制について事前に相談させていただき、安全かつスムーズな運用にご協力ください。

【劇場施設からの退館時】

◆**全てのゴミは毎日必ずビニール袋にまとめて完全に口を塞ぎ、原則お持ち帰りください。(応相談)**

◆**退館時も入館時と同様に手洗い・うがい・検温・名簿へのチェックの後、退館時間を記入し、利用責任者が劇場管理者へ提出後、退館してください。**

今後、状況の変化や最新情報に応じて、これら対策の内容やレベルを変更する可能性もあります。その都度、管理者と利用者で相談させていただき、対策の詳細を書面で確認させてください。

利用者の中に感染が認められ次第、閉館し、館内の殺菌消毒を行い、お預かりした個人情報を保健所に提出する場合もあります。以上の項目を順守の上、お気をつけてご利用ください。

館内の消毒、受付ロビー対応時の感染症対策などの作業・費用分担、そしてご利用中、もしくはご利用前に感染者が発生し劇場が閉鎖となった場合の損失負担、客席数制限がある場合の劇場利用料金についてなど、更なる詳細については利用責任者・舞台監督と劇場側で事前に相談をさせて頂き、双方協力・同意の上、同意書に利用責任者と衛生責任者の署名・捺印を頂き、安全で慎重な劇場運営にご協力ください。

2020年9月23日
公益財団法人 北海道演劇財団 芸術監督 斎藤 歩